

単体レバレッジ比率の構成に関する開示（三菱UFJ信託銀行）

（単位：百万円、％）

国際様式 （表 2） の該当番 号	国際様式 （表 1） の該当番 号	項 目	2022年3月末	2021年12月末
オン・バランス資産の額				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	21,771,845	21,914,093
1a	1	貸借対照表における総資産の額	23,817,205	22,834,748
1b	3	貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額（△）	2,045,359	920,654
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額（△）	359,046	354,168
3		オン・バランス資産の額（イ）	21,412,799	21,559,925
デリバティブ取引等に関する額				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4 を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	605,579	173,620
5		デリバティブ取引等に関するPFE の額に1.4 を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	318,979	299,718
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	784,656	197,218
6		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額	-	-
		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	-	-
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額（△）	162	29
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額（△）		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	-	-
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額（△）	-	-
11	4	デリバティブ取引等に関する額（ロ）	1,709,053	670,527
レポ取引等に関する額				
12		レポ取引等に関する資産の額	486,980	381,520
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額（△）	-	-
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	229,756	260,646
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レポ取引等に関する額（ハ）	716,737	642,166
オフ・バランス取引に関する額				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	2,181,263	2,113,758
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額（△）	976,443	964,636
19	6	オフ・バランス取引に関する額（ニ）	1,204,819	1,149,121
単体レバレッジ比率				
20		資本の額（ホ）	1,957,340	2,128,751
21	8	総エクスポージャーの額（（イ）+（ロ）+（ハ）+（ニ））（ヘ）	25,043,411	24,021,741
22		単体レバレッジ比率（（ホ）/（ヘ））	7.81%	8.86%

日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率				
		総エクスポージャーの額 (へ)	25,043,411	24,021,741
		日本銀行に対する預け金の額	11,572,427	10,406,835
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (へ')	36,615,839	34,428,576
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 ((ホ)/(へ'))	5.34%	6.18%

2021年12月末の単体レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因

単体レバレッジ比率の低下は、主としてその他有価証券評価差額金の減少に伴う資本の額の減少によるもの。